

ANNUAL REPORT

2009 – 2010

No. 33



Department of Social Systems and Management
Graduate School of Systems and Information
Engineering
University of Tsukuba

まえがき

筑波大学大学院システム情報工学研究科社会システム・マネジメント専攻は、社会問題（経済，経営，都市・地域等に関わる諸問題）を理工学的（分析的，数理的，計量的）アプローチによって解明し，政策的および計画的な意味合いを見出すという研究上の共通目標をもつ研究者・教育者の組織である。それぞれの構成員は，国際的に認められる質の高い研究成果を上げるように，また良き教育者であるように努めている。

2009年度の本専攻所属の教員は，教授27名，准教授22名，講師9名，助教1名の合計59名であった（2010年3月31日現在）。本専攻教員の2009年度中の研究・教育活動は，以下のように総括できる。

(1) 研究活動と国際交流

本専攻の研究活動は，2009年度も全分野（社会経済，経営工学，都市計画）にわたって活発に展開した。論文・著書に関しては，著書数が2008年度に比べて若干減少したが，最も重視している審査付論文数は，2008年度の高水準を維持しており、そのうち英語論文数は増加した。専攻発行のDiscussion Paperは，27篇（2008年度は28篇）であった。競争的研究資金の積極的導入に努め，外部研究資金を着実に獲得しているが，そのうち科学研究費の採択金額は，前年度に比べて若干減少した。受賞は，9件であった。

国際交流協定は，専攻として責任を持っているものが，清華大学（中国），台北大学（台湾），漢陽大学校（韓国），南オーストラリア大学，南オーストラリア・フリンダース大学，アデレード大学（以上オーストラリア），ウィーン経済・経営大学（オーストリア）との協定であり，中国科学研究院（中国）との協定に参加している。これらの大学・研究機関とは，若干名ながら研究者および学生の交流・交換が続いている。外国人研究者の受け入れと教員の海外派遣は極めて多く，国際的な研究交流が盛んであることを示している。

(2) 教育と人事

本専攻の教員が関連する教育組織は，システム情報工学研究科博士後期課程社会システム・マネジメント専攻に加えて，同研究科博士前期課程の社会システム工学専攻と経営・政策科学専攻，生命環境科学研究科環境科学専攻，理工学群社会工学類，および社会・国際学群国際総合学類である。社会システム・マネジメント専攻では，2007年度から開始し

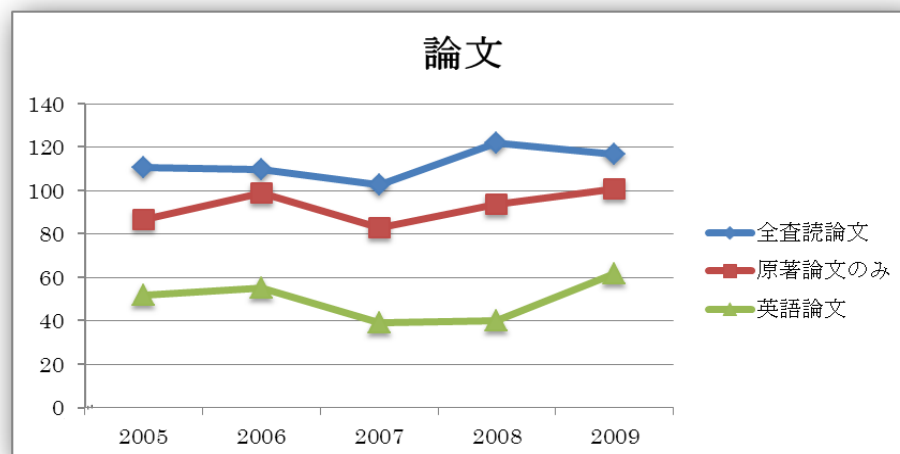
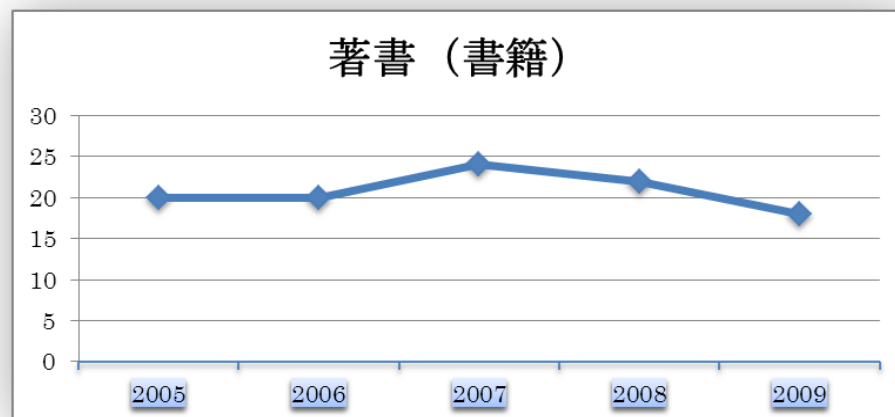
た「社会人のための博士後期課程早期修了プログラム」履修生を受け入れている。

本専攻は教員の流動性が高く、それに伴い採用・昇任人事が経常的に行われてきた。そこでは、審査付学術論文を重視した業績評価を基礎として、開かれた透明な人事に努めている。しかし昨今の採用人事の困難化に伴い、優秀な人材を確保・維持して行くためには、より一層の努力が必要となっている。

本専攻の教員は、様々な研究分野・職歴・国籍をもつ。多様な教員間の活発な交流が、相乗効果により研究成果の向上をもたらすことを期待する。本専攻の更なる成長のためには、研究・教育意欲を刺激するような環境と開かれた運営体制を整備し、中長期的視野に立ち有能な人材を確保することが必要である。また専攻業績の定期的な記録と自己評価により、専攻教員活動の社会的説明責任を果たさなければならない。昨年度から内容を一新した本報告書が、そのような課題に対応するための資料を提供し、構成員及び関係者の意識向上に貢献できれば幸いである。

平成22年9月30日

社会システム・マネジメント専攻長
橋本昭洋



教員の過去5年間の論文数
（他大学に在籍中の論文も含む）



単位は千円， 直接＋間接経費総額， 代表者が社シマ教員

目次

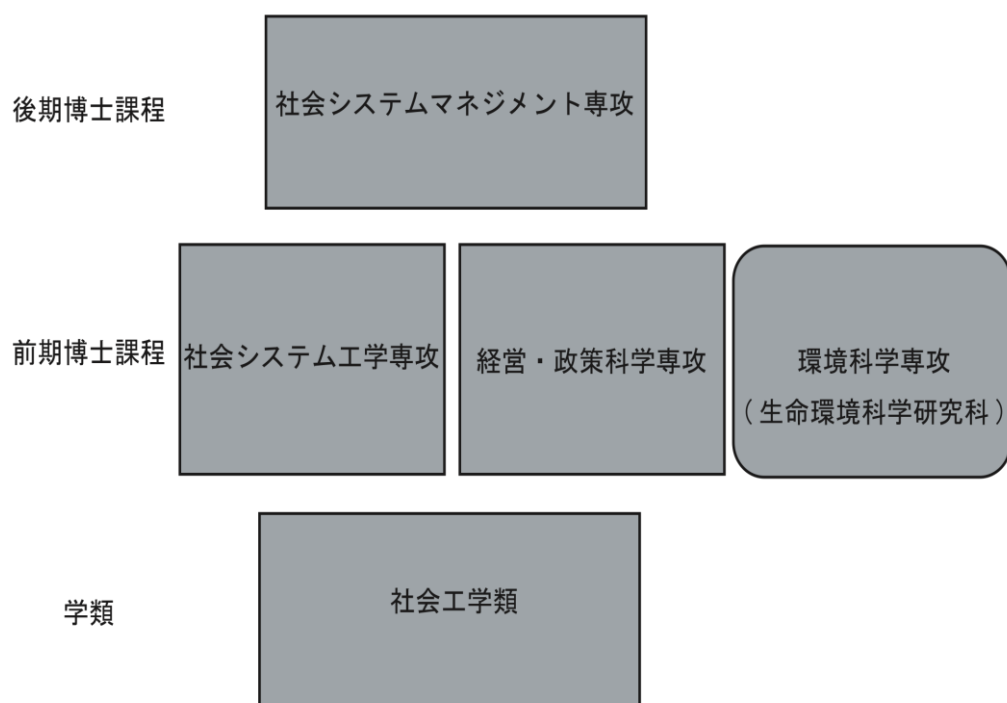
I.	概要	1
I-1	沿革	2
I-2	組織構成と専攻および関連組織	3
II.	教員一覧	5
III.	研究活動	13
III-1	著書	14
III-2	論文（査読付き）	15
III-3	科学研究補助金	22
III-4	受託研究	24
III-5	共同研究	25
III-6	受賞	26

I. 概要

I -1 沿革

- 昭38. 9 研究学園都市を筑波地区に建設することを閣議了解
- 昭45. 5 筑波研究学園都市建設法成立
- 昭47. 5 筑波新大学(仮設) など42 機関を閣議決定
- 昭48. 10 筑波大学設置
- 昭50. 4 社会工学系発足
社会工学研究科 計量計画学専攻(博士課程) 発足
- 昭51. 4 経営・政策科学研究科 経営・政策科学専攻(修士課程) 発足
- 昭52. 4 第三学群社会工学類発足
環境科学研究科(修士課程) 発足
- 昭53. 4 社会工学研究科計量計画学, 都市・地域計画学専攻(博士課程) 発足
- 昭54. 4 社会工学研究科経営工学専攻(博士課程) 発足
- 昭56. 3 社会工学類第一回生卒業
- 昭58. 4 第三学群国際関係学類発足
- 平1. 4 経営・政策科学研究科経営システム科学専攻(夜間修士課程, 大塚地区)
発足
- 平4. 4 国際政治経済学研究科(博士課程) 発足
- 平8. 4 経営・政策科学研究科企業科学専攻(夜間博士課程, 大塚地区) 発足
- 平9. 4 社会工学研究科 計量ファイナンス・マネジメント専攻新設,
社会経済システム, システム情報数理, 都市・環境システム専攻に改組
再編
- 平12. 4 システム情報工学研究科 社会システム工学専攻(博士課程, 社会経済
システム, システム情報数理, 都市・環境システム分野),
計量ファイナンス・マネジメント専攻(博士課程) 発足
- 平13. 4 ビジネス科学研究科 経営システム学科, 企業法学,
企業科学専攻(夜間・前後区分制博士課程, 大塚地区),
システム情報工学研究科 リスク工学専攻(博士課程) 発足
- 平16. 3 総合研究棟B竣工(リスク工学専攻の教員5名が移転)
- 平16. 4 筑波大学が国立大学法人に
システム情報工学研究科が部局化(人事, 予算, 施設を所掌)
学系は組織評価・企画提言を行なう組織に
- 平17. 4 社会システム工学専攻(博士課程) が社会システム工学専攻(前期修士課
程) と社会システム・マネジメント専攻(後期博士課程) に改組
経営・政策科学研究科(修士課程研究科) が経営・政策科学専攻(前期修
士課程)に改組

I -2 組織構成と専攻および関連組織



関連組織： リスク工学専攻，産学リエゾン共同研究センター

Ⅱ. 教員一覽

教授

氏名	専門分野	研究テーマ
浅野 哲	経済統計学	
石田 東生	都市交通計画、都市計画 交通環境計画	公共交通の成立性、自動車保有と世帯交通活動、社会資本整備と合意形成
大澤 義明	社会工学 都市計画 地域科学	都市計画、社会工学、地域科学、都市解析、立地論、地理解析、社会的選択、オペレーションズ・リサーチ、幾何確率
大村 謙二郎	都市計画	土地利用計画に関する研究
小場 瀬令二	都市計画	住区内街路
金澤 雄一郎	統計科学 確率論 統計数学	離散選択モデル、共分散構造分析、ノンパラメトリック密度関数・回帰関数推定論、欠損値のある場合の統計的解析、生存時間解析
金子 守	理論経済学 数理論理学 経済学説・経済思想	住宅市場の理論的・実証的研究、ゲーム論的決定のための推論と認識論理、帰納的ゲーム理論：個人経験と社会観の形成、未来地球のための社会経済思想
岸本 一男	工学基礎(数理工学)	デジタル幾何、立地問題と合理的選挙、株価変動解析、フラクタルの解析
香田 正人	データマイニング工学 ニューラル・ネットワーク理論 複雑系の感度解析と最適化	ニューラル・ネットワークの確率的学習の研究、データマイニングの情報数理論的研究、複雑系の感度解析と最適化に関する研究、顧客対応型(CRM)ビジネスモデルとダイレクトマーケティングのプロトタイピング
佐藤 弘史	構造工学・地震工学・維持管理工学	橋梁診断に係わるマネジメント技術に関する研究、橋梁点検・診断結果に基づく維持管理技術に関する研究
佐藤 亮	ビジネスプロセス工学 経営情報システム 離散事象システム	ビジネスプロセス工学、組織情報システム、離散事象システム
庄司 功	時系列解析	ダイナミカルシステムモデルの統計的推論
住田 潮	応用確率論 確率過程論 金融工学 マーケティング インターネットと情報システム性能評価 企業戦略 組織論	集合値関数の構造解析、情報システムの性能評価、応用確率モデルのビジネス分野への適用

高木英明	システム工学 計算機科学	待ち行列理論とその応用，多重サービス高速通信ネットワークの性能評価
谷口守	交通工学・国土計画 土木環境システム 都市計画・建築計画	社会・交通基盤整備に関する研究，都市の環境に関する研究，都市・地域計画制度に関する研究，都市計画・交通計画・環境計画
土井正幸		交通経済学，港湾と地域の経済学，地域経済学，CGEモデル分析，地域経済とインフラストラクチャ
張勇兵	分散処理システム，通信ネットワーク，性能評価	光通信ネットワークにおけるルーティング無線通信ネットワークにおける資源の割り当て方式に関する研究
中村豊	意思決定論	測定論の基礎，不確実性下の意思決定
橋本昭洋	社会システム，システム評価 決定論	社会システム分析，公共部門意思決定，評価・決定方法論
藤井英次	国際金融論 国際経済学	金融政策と為替レートの物価浸透率，財・資本市場の国際統合，産業市場構造と相対価格の関連性
藤川昌樹	建築史・意匠 都市計画・建築計画 日本史	歴史的市街地の保存，前近代東アジアの居住環境史，日本近世都市・住宅の空間構成に関する研究
藤原良叔	組合せ理論とその応用 符号・暗号理論	周波数ホッピング系列，符号と暗号，Galois Field Packageの開発，バランスド・アレイの構成法
松田紀之	認知科学 感性情報学・ソフトコンピューティング 感性情報学	リスク認知，感性的判断の支援と分析
山本芳嗣	数理工学、数理計画	大域的最適化
吉瀬章子	最適化 数理計画 工学基礎 アルゴリズムの開発	錐計画問題に対するアルゴリズムの開発と応用，相補性問題に対する数値的アルゴリズムの開発，データ解析
吉田あつし	計量経済学 医療経済学 都市経済学 教育の経済学	医療の経済分析，医療サービス需要と供給の統計分析，教育の経済分析，地理情報システムを用いた地理的経済データの統計分析

吉田雅敏	財政学・金融論 理論経済学 応用経済学	家計生産理論による道路の需要予測と政策 評価, 不完全競争経済における公共財と公 共サービスの最適供給
吉野邦彦	環境影響評価・環境政策 農業環境工学 環境農学 農業土木学・農村計画学 園芸学・造園学	デジタル画像処理による植物群落草冠の立 体構造のモデル化, 生物多様性保全のため の環境政策に関する研究, 土地被覆・土地 利用変化が地域生態系に及ぼす影響に関す る研究, 植物群集の分光反射特性に関する 研究ーリモートセンシングを用いた詳細植 生図作成のための基礎的研究, 衛星リモ ートセンシングデータを用いた東南アジアに おける熱帯泥炭湿地林の環境評価, リモ ートセンシングによる湿原の詳細植生図の作 成と景観生態学的分析

准教授

氏名	専門分野	研究テーマ
秋山英三		力学系としてのゲームの研究
有田智一	応用経済学 都市計画・建築計画	
石井健一	コミュニケーション研究 社会学 社会心理学	キャラクターの消費行動, 海外における日本アニメの受容, インターネット、携帯電話など通信メディアの利用, 日本メディアの海外における普及と消費行動
江口匡太	労働経済学 組織の経済学	契約の理論, 人事制度, 雇用の法制
大久保正勝		異時点間の消費決定に関する実証研究
太田充	地域科学 都市経済学 都市計画	通信技術革新と都市空間構造の自己組織化
岡本直久	交通工学・国土計画 交通計画 観光計画 社会資本投資効果分析	道路パフォーマンス指標の開発, コンテナ港湾機能配分に関する研究, 観光交通の需要分析
木島陽子	経済政策	
斎尾直子	地域施設計画 地域計画 建築計画	大学キャンパスと都市環境との連携計画, 生涯学習活動拠点としての公立小・中学校の機能複合化, 成熟型農村地域社会におけるまちづくり計画, ラーバン・デザイン計画
繁野麻衣子		組合せ最適化, ネットワーク最適化のアルゴリズム開発
TURNBULL Stephen John	情報経済システム ゲーム論 産業経済	オープンソース及び自由ソフトウェアのミクロ経済学的分析, コンピュータネットワークの経済学的分析
高橋正文		
高安雄一	経済政策	韓国の経済格差, 韓国の構造改革
辻爾志	ファイナンス 金融工学 応用計量経済学	アセット・プライシング, コーポレート・ファイナンス, 行動ファイナンス, フィナンシャル・リスク・マネジメント

堤盛人	交通工学・国土計画	不動産投資プロジェクトに内在するリスク評価のための不動産業に関する国際比較」日本学術振興会・若手研究(B) (課題番号: 15760389), 通所介護のための送迎バスの巡回スケジュール決定支援システムの実用化(平成15年度 筑波大学 学内プロジェクト研究費), 空間回帰分析のパラメータ推定に関する実証研究, 代替燃料車普及のための燃料供給スタンド設置戦略モデルの研究開発, 不動産に関わる資格制度に関する研究
永易淳		金融・為替政策の分析, 経済・金融危機, 金融資産価格変動の分析と予測, 投資家の行動分析
八森正泰	組合せ論 計算機科学	トポロジー的組合せ論と組合せ論におけるトポロジー的手法, 組合せの構造に関する研究
原田信行	経済統計学 応用経済学 経済政策	
繆瑩	組合せ論、符号理論、暗号理論	組合せデザイン理論を用いた情報通信・情報セキュリティのためのシーケンス構成問題
渡辺俊	都市計画・建築計画 社会システム工学 メディア情報学・データベース	地理情報システムに関する研究, 建築CADシステムに関する研究, 東アジアの伝統的都市の再開発手法に関する研究
渡邊真一郎	組織行動論 パーソナリティ心理学 相互作用心理学	職務満足と生活満足の関係, ワーク-ファミリー間相互作用の比較文化的研究, 個人-仕事環境間のダイナミック相互作用

講師

氏名	専門分野	研究テーマ
有馬澄佳	システム工学	QCDモデルに基づく装置および生産ラインの設計・運用方法
石川竜一郎	理論経済学	社会構造の認識の形成とその変遷、情報の社会的価値、家計内在配分に出産が与える影響
上市秀雄	教育・社会系心理学	犯罪不安に関する認知・感情プロセスのモデル化とその応用、慢性ストレスがヒトの生理心理状態に与える影響とその対処法、意思決定における後悔の時間的変化と回復方法、進路意思決定における認知・感情過程のモデル化、逸脱行動が生起するプロセスと矯正方法に関する研究、環境ホルモンのリスク認知プロセス
岡田幸彦	会計学 商学 経営学	サービス原価企画の理論的・実証的研究、サービス科学研究教育のための“知の体系”の創造
奥島真一郎	環境経済学、環境政策 経済政策 応用経済学	
桑原史郎	理論経済学 経済政策	
近藤文代		日次POSデータの価格反応モデル分析
藤井さやか	都市計画・建築計画	地区計画等における裁量的判断を要する基準の運用過程の分析と実効性の評価、住民組織による居住環境管理の実態と支援方策に関する研究、良質な土地ストックの維持・形成に向けた土地利用マネジメント方策に関する研究、T市中心市街地再整備の方向性に関する調査研究、居住環境保全と市民社会に関する国際比較研究
村上暁信		
渡邊直樹	産業組織論、ゲーム理論	特許ライセンス、企業統合、協力ゲーム理論

助教

氏名	専門分野	研究テーマ
根立俊恵	社会学	
松原康介	都市計画・建築計画 地域研究	中東・北アフリカ地域の都市保全

Ⅲ. 研究活動

III-1 著書

- [1] 小場瀬令二(共著): 郊外都市開発の歴史から見た農住都市構想と郊外都市論, 小場瀬令二、大塚洋明、稲垣陽一、平本一雄、岩倉宏司, 財団法人JA総合研究所, 1-29分担
- [2] 香田正人(単著): Operations Research and Knowledge Modeling in Data Mining (Keynote Address), Proceedings of the 2nd International Conference On Computing & Informatics '09, 6-10分担
- [3] 香田正人(単著): データマイニング, 香田正人, 「ビジネスインテリジェンス・ソリューション総覧」5.6節, 産業技術サービスセンター, 389-397分担
- [4] 江口匡太(単著): キャリア・リスクの経済学, 江口匡太, 生産性出版
- [5] 高木英明(共著): Analysis of Mixed Loss-Delay M/M/m/K Queueing Systems with State-Dependent Arrival Rates, Advances in Queueing Theory and Network Applications, Springer, 181-194分担
- [6] 高木英明(共著): Explicit Probability Density Function for the Length of a Busy Period in an M/M/1/K Queue, Advances in Queueing Theory and Network Applications, Springer, 213-226分担
- [7] 渡邊俊(共著): 行動をデザインする, 彰国社, 28-29分担
- [8] 渡邊俊(単著): ポスト定住化への道標, 渡辺俊, ワークスペースづくりの実践と新たな可能性・日本建築学会, 47-48分担
- [9] 繆瑩(共著): Special Issue in Honor of Professor Sanpei Kageyama on His Retirement from Hiroshima University, Journal of Statistics and Applications, Vol. 4, No. 2-3, MD Publications Pvt Ltd., 169-507分担
- [10] 近藤文代(共著): Mobile DM Coupon Promotion in Japan: A Case Study on Response Behavior Changes in Services Consumption, Handbook of Research on Mobile Marketing Management (ISBN:1-60566-074-4), Forthcoming
- [11] 秋山英三(共著): ``エラー付き指導者ゲームにおける戦略の進化, ``地球秩序のシミュレーション分析」, 秋山英三 (吉田和男・井堀利宏・瀬島誠 編), 日本評論社, 111-129
- [12] 石田東生(単著): ストック活用時代の道路ネットワークの考え方, , 高速道路と自動車 Vol.53 No.3, 5-8分担
- [13] 上市秀雄(共著): 健康リスク・コミュニケーションの手引き (分担執筆), 吉川肇子(編), ナカニシヤ出版, 96-115分担
- [14] 岡本直久(共著): 変貌するアジアの交通・物流, 家田仁、山根隆行ほか, 技報堂出版, 59-69分担
- [15] 渡邊直樹(共著): 特許ライセンスのゲーム理論, 渡邊直樹、武藤滋夫, ゲーム理論の応用(仮題)、東洋経済新報社、2009年10月刊行
- [16] 谷口守(共著): 新次元・環境創生, 筒井信之編著, 谷口守, 樹林舎, 72-73, 80-81分担
- [17] 藤井さやか(共著): 市民のまちづくりお助け本～みんなでまちづくり!～, つくば市・藤井さやか
- [18] 木島陽子(共著): Role of nonfarm income and education in reducing poverty: evidence from Ethiopia, Kenya, and Uganda, Rural Poverty and Income Dynamics in Asia and Africa, edited by Keijiro Otsuka, Jonna Estudillo, and Yasuyuki Sawada, Routledge, 145-173分担

III-2 論文(査読付き)

- [1] 大村謙二郎, ソウル市における地域拠点整備を通じた既成市街地の再整備に関する考察, 都市住宅学, 69, (2009)
- [2] 大村謙二郎, 企業城下町の中核企業による市街地形成と公共的役割の変化に関する研究, 都市計画論文集, 44(3), (2009)
- [3] 大村謙二郎, 東西ドイツ時代のベルリンにおける都市改造に関する研究, 都市計画論文集, 44(3), (2009)
- [4] Morito Tsutsumi and Hajime Seya, Hedonic approaches based on spatial econometrics and spatial statistics: application to evaluation of project benefits, Journal of Geographical Systems, 11(4), 357-380, (2009)
- [5] 堤盛人・瀬谷創, ヘドニック・アプローチを用いた便益評価と空間計量経済学・空間統計学, 住宅土地経済, 72, 27-35, (2009)
- [6] Kushida, K. and K. Yoshino, Estimation of LAI and FAPAR by constraining the leaf and soil spectral characteristics in a radiative transfer model, IJRS(2009)
- [7] Mohamed KEFI1, Kunihiro YOSHINO1, Khemaies ZAYANI2, Hiroko ISODA, Estimation of Soil Loss by Using Combination of Erosion Model and GIS -Case of Study Watersheds in Tunisia-, Journal of Arid Land Studies, 19(1), 287-290, (2009)
- [8] Kenichi Ishii, Mobile Internet Use in Japan, Media Asia, 36(4), 201-209, (2010)
- [9] Kenichi Ishii, Nationalistic Sentiments of Chinese Consumers: The Effects and Determinants of Animosity and Consumer Ethnocentrism, Journal of International Consumer Marketing, Routledge, 21(4), 299-308, (2009)
- [10] 石井健一, アニメの視聴行動と内容の日中比較, 21世紀東アジア社会学, (2), 30-42, (2009)
- [11] Murakami, A, Hoyano, A., Study on the Seasonal Change of Urban Heat Island Phenomenon Using Airborne Thermal Image., 2009 IEEE International Geoscience & Remote Sensing Symposium
- [12] 古谷崇, 原祐二, 村上暁信, アルマンド・パリホン, 横張真, マニラ首都圏郊外における有機性廃棄物の処理実態とその地域内循環の可能性, ランドスケープ研究, 日本造園学会, 72(5), 印刷中, (2009)
- [13] 村上暁信, アルマンド・パリホン, メトロマニラ郊外部における都市化と樹木被覆地の変容に関する研究, ランドスケープ研究, 日本造園学会, 72(5), 印刷中, (2009)
- [14] Matsuda, N., & Takeuchi, H., What will emerge from network analysis of shifts of interests of web page readers?--Another use of eye-tracking records., In Proceedings of IADIS Interfaces and Human Computer Interaction (IHCI), paper #38, June 20-22, Algrave, Portugal,(2009)
- [15] Hashimoto, A., Sugita, T. & Haneda, S., Evaluating shifts in Japan's quality-of-life, Socio-Economic Planning Sciences, 43(4), 263-273, (2009)
- [16] Ryoh Fuji-Hara, Yuichiro Fujiwara and Ying Miao, Ideal Secret Sharing Schemes: combinatorial characterizations, certain access structures, and related geometric problems, Journal of Statistics and Applications, MD Publications Pvt Ltd, 4(2,3), 379-396, (2009)
- [17] Cunsheng Ding, Ryoh Fuji-Hara , Yuichiro Fujiwara , Masakazu Jimbo and Miwako Mishima, Sets of Frequency Hopping Sequences: Bounds and Optimal Constructions, IEEE transactions on Information Theory, IEEE, 55(7), 3297-3304, (2009)
- [18] Ryoh Fuji-Hara, Koji Momihara and Mieko Yamada, Perfect difference systems of sets and Jacobi sums, Discrete Mathematics, Elsevier, 309(12), 3954-3961, (2009)
- [19] Akiko Yoshise, Homogeneous Algorithms for Monotone Complementarity Problems over Symmetric Cones, Pacific Journal of Optimization, Yokohama Publishers, 5(2), 313-337, (2009)

- [20] ラソウリ・ガルデー、メヘディ。ターンブル、スティーヴン・ジョン。星野康雄。、外資所有権、知識譲渡、企業特徴、経営と日本における外資経企業のパフォーマンスに関する研究、サービス技術と経営国際ジャーナル、インダープレス出版社Inderpress Publishers, (2009)
- [21] Shiichiro WATANABE and Yuichiro KANAZAWA, A test of a personality-based view of intrinsic motivation, The Japanese Journal of Administrative Science, The Japanese Association of Administrative Science, 22(2), 117-130, (2009)
- [22] A. M. K. Tarabia, H. Takagi, and A. H. El-Baz, Transient Solution of a Non-Empty Chemical Queueing System, Mathematical Methods of Operations Research, 70(1), 77-98, (2009)
- [23] A. M. K. Tarabia, H. Takagi, and A. H. El-Baz, Transient Solution of a Non-Empty Chemical Queueing System, Mathematical Methods of Operations Research, 70(1), 77-98, (2009)
- [24] 不破正仁・藤川昌樹, 明治期の関東地方における屋敷林の樹木構成パターンとその分析 銅版画分析をもとにして, 日本建築学会計画系論文集, 74(638), 855-862, (2009)
- [25] 渡辺俊, 電子メールの利用実態から見た執務行為の空間・時間的な流動化に関する研究, 日本建築学会計画系論文集, 日本建築学会, (648), 321-326, (2010)
- [26] 渡辺俊, 論理的思考を踏まえた「デザイン科学」教育の試み, 第32回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集, 日本建築学会, 40372, (2009)
- [27] 吉田友彦、渡辺俊, 中国における持ち家取得層の特徴, 都市計画論文集, 都市計画学会, 44, 685-690, (2009)
- [28] Watanabe, S., & Hammer, T.H., On a psychological trip from latent self to manifest self: A study on multiple selves in a single situation., Japanese Journal of Administrative Science, 22(2), 103-115, (2009)
- [29] Watanabe, S., & Kanazawa, Y., A test of a personality-based view of intrinsic motivation, Japanese Journal of Administrative Science, 22(2), 117-130, (2009)
- [30] Watanabe, S., & Shida, K., Development of performance and competency scales for Japanese registered nurses, Association for Psychological Science Proceedings, 2009, Association for Psychological Science Proceedings, , 256, (2009)
- [31] Watanabe, S., Tareq, M., & Kanazawa, Y., Locus of control and intrinsic job satisfaction: The mediating role of creative work environment, Association for Psychological Science Proceedings, 2009, Association for Psychological Science, , 77, (2009)
- [32] 志田京子、渡辺真一郎, 日本の医療施設で働く看護師のコンピテンシー尺度の開発, 日本産業・組織心理学会 第25回大会発表論文集, 日本産業・組織心理学会, 51-54, (2009)
- [33] Yang, Y., Shoji, I. and Kanehiro, S., Optimal dividend distribution policy from the perspective of the impatient and loss-averse investor, Journal of Socio-Economics, Elsevier, 38, 534-540, (2009)
- [34] Takamizawa, H. and Shoji, I., Modeling the term structure of interest rates with general diffusion processes: A moment approximation approach, Journal of Economic Dynamics and Control, Elsevier, 33, 65-77, (2009)
- [35] G. Ge, D. Huang and Y. Miao, Monotonic directed designs, SIAM Journal on Discrete Mathematics, 24, 218-238, (2010)
- [36] G. Ge, Y. Miao and X. Zhang, On block sequences of Steiner quadruple systems with error correcting consecutive unions, SIAM Journal on Discrete Mathematics, 23, 940-958, (2009)

- [37] Kondo, Fumiyo N., Uwadaira, Yasuhiro, Nakahara, Mariko, Akter, Md. Shahriar, Mobile DM Coupon Promotion in Japan: A Case Study on Response Behavior Changes in Services Consumption, Handbook of Research on Mobile Marketing Management Edited By: Key Pousttchi, University of Augsburg, Germany; Dietmar G. Wiedemann, University of Augsburg, Germany, Business Science Reference, , forthcoming, (2009)
- [38] 近藤文代・黒田哲平, CRMのための購買間隔を考慮したバラエティシーキングに顧客セグメンテーション, マーケティング・サイエンス, 日本マーケティング・サイエンス学会, 16(1・2), 95-114, (2009)
- [39] Fumiyo N. Kondo; Jiro Hirata, Actual Use Behavior, Satisfaction and Continuous Use Intention, Proceedings of the 31st Annual INFORMS Marketing Science Conference, , 68, (2009)
- [40] Hisahi Ishida; Fumiyo N. Kondo, Simultaneous Use Probability of Mobile Internet and Other Media by Multivariate Probit Model, Proceedings of the 31st Annual INFORMS Marketing Science Conference, 14, (2009)
- [41] Ushio Sumita and Huang Jia-Ping, Dynamic Analysis of a Unified Multivariate Counting Process and Its Asymptotic Behavior, International Journal of Mathematics and Mathematical Sciences, (2009)
- [42] H. Jin, J. Gotoh and U. Sumita, Numerical Evaluation of Dynamic Behavior of Ornstein-Uhlenbeck Processes Modified by Various Boundaries and Its Application to Pricing Barrier Options, Methodology and Computing in Applied Probability, (2009)
- [43] Ushio Sumita and Kazuki Takahashi, Dynamic Analysis of a Reward Process Defined on a Cyclic Renewal Process with Applications to Preventive Maintenance Problems, Journal of Operations Research Society of Japan, Vol. 52, No. 3, 283-306, (2009)
- [44] Kazuki Takahashi and Ushio Sumita, On Non-Existence of Nash Equilibrium of M Person Game with Pure Strategy for Delivery Services, Proceedings of International Conference of Industrial Engineering and Engineering Management 2009, (2009)
- [45] 木村 博道, 秋山 英三, 市場流動性を説明できるローインテリジェンスモデル, 日本オペレーションズ・リサーチ学会 和文論文誌, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 52, 56-81, (2009)
- [46] Aruka, Y. and Akiyama, E, Non-self averaging of a two-person game only with positive spillover---A new formulation of Avatamsaka dilemma process, Journal of Economic Interaction and Coordination, 4, 135-161, (2009)
- [47] Hanaki, N. Ishikawa, R. and Akiyama, E, Learning games (by Hanaki, N. Ishikawa, R. and Akiyama, E), Journal of Economic Dynamics & Control, 33(10), 1739-1756, (2009)
- [48] Iwata, M. and Akiyama, E., The strategy considering the opponent's cooperativeness and the evolution of cooperation on the network, In Proceedings of the 13th Asia Pacific Symposium on Intelligent and Evolutionary Systems (IES09) CDROMによる配布, 8, (2009)
- [49] 岩田学、秋山英三, 相手の「協力度」を考慮する戦略と、ネットワーク上での協力の進化, 日本ソフトウェア科学会ネットワークが創発する知能研究会(JWEIN09)講演論文集 USBメモリによる配布, 日本ソフトウェア科学会, 8, (2009)
- [50] Saito, M. , Yamaki, H., Akiyama, E., Sejima, M., Yohida, K., GPGSiM: A New Simulation Environment for International Politics and Economics, The 2009 Summer Computer Simulation Conference (SCSC'09), 283-290, (2009)
- [51] 川島宏一、有田智一、大村謙二郎, 民間提案による新しい公共空間の創出を目指した制度設計の枠組みに関する研究, 都市住宅学都市住宅学会, 66, 63-72, (2009)
- [52] 朴根午、大村謙二郎、有田智一、藤井さやか, ソウル市における地域拠点整備を通じた既成市街地の再整備に関する考察—合併均衡発展促進事業地区を中心として, 都市住宅学, 67, 80-85, (2009)

- [53] 太田尚孝、大村謙二郎、有田智一、藤井さやか、東西ドイツ時代のベルリンにおける都心改造に関する研究—モダニズムからポストモダニズム的都市計画への展開に注目して、都市計画論文集, 44(3), 883-888, (2009)
- [54] 河野泰明、大村謙二郎、有田智一、藤井さやか、企業城下町の中核企業による市街地形成と公共的役割の変化に関する研究—山口県宇部市を事例として、都市計画論文集, 44(3), 847-852, (2009)
- [55] 木内望、米野史健、有田智一、飯田直彦、米国の諸都市における条件付特定用途許可制度の実態と運用、都市計画論文集, 44(3), 703-708, (2009)
- [56] Jun Nagayasu, Noriko Inakura, PPP: further evidence from Japanese municipal data PPP: further evidence from Japanese municipal data, International Review of Economics and Finance International Review of Economics and Finance, 18, 419-427, (2009)
- [57] Ian Marsh 永易淳, Determinants of PIN: evidence from the Japanese stock exchange market Determinants of PIN: evidence from the Japanese stock exchange market, Proceedings Nippon Finance Association Conference Proceedings, (2009)
- [58] Jun Nagayasu, Empirical analysis of forward premiums Empirical analysis of forward premiums, Japan Society of Monetary Economics, (2009)
- [59] S. Ryuo, Y. Yamamoto, Ranking by relational power based on digraphs, Journal of the Operations Research Society of Japan, 52(3), 245-262, (2009)
- [60] K. Sato, Y. Yamamoto, A study on linear inequality representation of social welfare functions, Journal of the Operations Research Society of Japan, 52(2), 112-130, (2009)
- [61] 上市秀雄・楠見孝, 裁判員制度に対する参加意向・要望に影響を及ぼす認知・感情要因の関連性: 定職の有無による比較, 認知心理学研究, 7(2), 89-101, (2010)
- [62] Naoko SAIO, Shinji KURIHARA, Comparison and consideration of the consciousness of researchers in Japan, Korea, and China regarding the role of rural space and its change, Journal of Asian Architecture and Building Engineering, Architectural Institute of Japan, AIJ, AIK, ASC, 8(1), 89-94, (2009)
- [63] 斎尾直子, 長谷夏哉, 小規模小学校における特色ある学校運営を通じた地域づくり活動への展開と課題, 日本建築学会 計画系論文集, 日本建築学会, (642), 1751-1758, (2009)
- [64] 金田俊輔, 山口忠志, 斎尾直子, 農山村地域における地域住民・出身者の居住歴から見た意識分析, 学術講演梗概集オーガナイズト・セッション, 日本建築学会, (E2), 503-515, (2009)
- [65] 弓削宏樹, 斎尾直子, 大学キャンパスの移転・撤退からみる大学と自治体の関係性, 学術講演梗概集オーガナイズト・セッション, 日本建築学会, (F1), 113-116, (2009)
- [66] 三井健吾, 斎尾直子, 大学と地域の連携活動からみた「大学まち」の地域性の評価, 学術講演梗概集オーガナイズト・セッション, 日本建築学会, (F1), 105-108, (2009)
- [67] Y. Imasaki, Y. Zhang, and Y. Ji, Secure and Efficient Data Transmission in RFID Sensor Networks, Int. J. Security and Networks, InderScience, 5(40212), 119-127, (2010)
- [68] T. Orawiattanakul, Y. Ji, Y. Zhang, and J. Li, Fair bandwidth allocation in optical burst switching networks, IEEE/OSA Journal of Wavelength Technology, 27(16), 3370-3380, (2009)
- [69] Tatsuyoshi Miyakoshi, Masakatsu Okubo, Junji Shimada, Dynamic welfare costs of the 1997 Asian crisis, Empirical Economics, 37, 73-92, (2009)
- [70] Nobuyuki Hanaki, Ryuichiro Ishikawa, Eizo Akiyama, Learning games, Journal of Economic Dynamics & Control, Elsevier, 33(10), 1739-1756, (2009)
- [71] 橋本成仁・谷口守・吉城秀治・水嶋晋作, 動画と静止画による街路評価の差異に関する研究, 交通工学論文報告集, 29, CD-Rom, (2009)

- [72] 谷口守・橋本成仁・藤井啓介・安立光陽, ガソリン価格変動に伴う個人運転量の可逆性に関する実態分析, 交通工学論文報告集, 29, CD-Rom, (2009)
- [73] 内田元喜・氏原岳人・谷口守・橋本成仁, 中山間地域を含む地方都市を対象とした低環境負荷型地域構造の検討、－居住者の自動車利用に伴うCO2排出量を対象として－, 都市計画論文集, 44, 361-366, (2009)
- [74] 藤井啓介・安立光陽・谷口守・橋本成仁, 居住者自身の自動車利用態度に見る低炭素型都市構造の方向性, 都市計画論文集, 44, 511-517, (2009)
- [75] 橋本成仁・谷口守・吉城秀治, ドライバーの街路空間イメージを利用した通過交通の抑制に関する研究, 都市計画論文集, 44, 67-72, (2009)
- [76] 谷口守・橋本成仁・氏原岳人・古川のり子, 低炭素社会に向けた居住者を対象とした自動車CO2排出量の削減方策の効果、－地域構造・ガソリン価格・低燃費車に着目して－, 環境システム研究論文集, 37, 153-162, (2009)
- [77] 松中亮治・谷口守・片岡洸・児玉雅則, LRT導入前後における住民の交通機関選択意識の変化に関する研究、－ミュールーズ・富山における現地アンケート調査に基づいて－, 土木計画学研究・論文集, 26, 489-496, (2009)
- [78] 松中亮治・谷口守・片岡洸, LRTが有する総価値およびその価値構成に関する研究、－富山・ミュールーズを対象として－, 土木計画学研究・論文集, 26, 253-262, (2009)
- [79] 中道久美子・谷口守・松中亮治, 地方中心都市における転居を通じた都市コンパクト化による自動車依存低減の可能性, 土木計画学研究・論文集, 26, 355-364, (2009)
- [80] 内田元喜・氏原岳人・谷口守・松中亮治, 都市インフラネットワークに着目した開発・撤退過程における都市整備手法と環境負荷の経年比較, 土木計画学研究・論文集, 26, 263-270, (2009)
- [81] 横山大輔・谷口守・松中亮治・藤井啓介, 運転動機から見た潜在的な自動車運転削減可能性、－地方中心都市を例に－, 土木計画学研究・論文集, 26, 421-428, (2009)
- [82] 谷口守・藤井啓介・安立光陽, パネルデータに基づく運転動機を考慮したガソリン価格高騰の段階的影響分析, 土木学会論文集, 65(2), 129-142, (2009)
- [83] 谷口守・松中亮治・橋本晋輔, 公共交通整備状況と地区人口密度からみた都市拡散の関連分析, 都市計画論文集, 44(1), 117-123, (2009)
- [84] Fujii, Y. and Nakamura, Y., Equity premium under multiple background risks, Economics Bulletin, 30(2), 933-939, (2010)
- [85] Atsushi Yoshida, Katsuo Kogure, Koichi Ushijima, School Choice and Student Sorting: Evidence from Adachi Ward in Japan, Japanese Economic Review, Wiley-Blackwell, 60(4), 446-472, (2009)
- [86] 牛島光一・吉田あつし, 小学校における学校の質は地価に影響するか?－東京都特別区の地価データを用いた検証, 応用地域学研究, 応用地域学会, (14), 37-47, (2009)
- [87] Atsushi Yoshida, Akira Kawamura, Who has benefited from the health services system for the elderly in Japan?, Japan and the World Economy, Elsevier, 21(3), 256-269, (2009)
- [88] 田村一軌, 大澤義明, 上原健一, 山倉俊克, 合意形成と社会的効率性との間のトレードオフ立地問題, 応用地域学研究, 応用地域学会, 14, 25-36, (2009)
- [89] 切田元, 大澤義明, 沿道から湖面への俯瞰景観に関する多目的評価分析, 都市計画論文集, 44, 433-438, (2009)
- [90] 大澤義明, 林利充, 地利値と重力モデル, 日本建築学会計画系論文集, (640), 1396-1402, (2009)
- [91] 藤井さやか, 小山雄資, 大澤義明, 全国の指定実態分析から見た特定用途制限地域の類型化に関する研究, 都市計画論文集, 44, 265-270, (2009)

- [92] 田村一軌, 大澤義明, 上原健一, 山倉俊克, 合意形成と社会的効率性との間のトレードオフ立地問題, 応用地域学研究, 応用地域学会, 14(1), 25-36, (2009)
- [93] 田村一軌, 大澤義明, 古藤浩, 青木充広, 平面上のk-centrum立地問題の解法に関する研究. GIS—理論と応用, GIS—理論と応用, 32(1), 101-110, (2009)
- [94] 矢萩雅広, 小山雄資, 大澤義明, 小林隆史, 市町村補助金制度の見直しに関する実態調査, 日本計画行政学会, 32(2), 45-54, (2009)
- [95] 清水奈緒, 大澤義明, 小山泰代, 小林隆史, 地域別及び年齢別人口から見た性比の地域間アンバランス, 日本建築学会計画系論文集, (639), 1059-1066, (2009)
- [96] T.Sato, M. Honma, H. Itoh, N. Iriki, S. Kobayashi, S. Kuwabara, N. Miyazaki, H. Suzuki, N. Yoshioka, S. Arima, K. Kadota, Organized DFM for Total Optimization in Semiconductor Manufacturing, Proceedings of AEC/APC symposium Asia 2009, Semiconductor Portal Inc., , FN-P-023, (2009)
- [97] T. Sato, M. Honma, H. Itoh, N. Iriki, S. Kobayashi, N. Miyazaki, T. Onodera, H. Suzuki, N. Yoshioka, S. Arima, K. Kadota, Organized DFM, Proceedings of Symposium on Photomask and NGL Mask Technology XVI (PMJ2009), The International Society for Optical Engineering, , 7379-112, pp.1-6, (2009)
- [98] Andre Sorensen, Junichiro OKATA, Sayaka FUJII, Urban Renaissance as Intensification: Building Regulation and the Rescaling of Place Governance in Tokyo's High-rise Manshon Boom, Urban Studies, 47(3), 556-583, (2010)
- [99] 藤井さやか, 住民主体の住環境管理における地区計画と自主ルールを活用方策に関する研究: 横浜市内の住宅地を事例として, 日本建築学会計画系論文集, 74(646), 2627-2635, (2009)
- [100] 朴根午・大村謙二郎・有田智一・藤井さやか, ソウル市における地域拠点整備を通じた既成市街地の再整備に関する研究, 都市住宅学, 67, 57-62, (2009)
- [101] 太田尚孝・大村謙二郎・有田智一・藤井さやか, 東西ドイツ時代のベルリンにおける都心改造に関する研究, 都市計画学会論文集, 44(3), 883-888, (2009)
- [102] 河野泰明・大村謙二郎・有田智一・藤井さやか, 企業城下町の中核企業による市街地形成と公共的役割の変化に関する研究, 都市計画学会論文集, 44(3), 847-852, (2009)
- [103] 藤井さやか・小山雄資・大澤義明, 全国の指定実態分析からみた特定用途制限地域の類型化に関する研究, 都市計画学会論文集, 44(3), 265-270, (2009)
- [104] Shinichiro Okushima and Makoto Tamura, What Causes the Change in Energy Demand in the Economy? The Role of Technological Change, Energy Economics, Elsevier, forthcoming (now on the website), (2009)
- [105] Shinichiro Okushima and Makoto Tamura, An Investigation of the Sources of Industrial Energy Use Change in the Japanese Economy, The 5th Dubrovnik Conference on Sustainable Development of Energy, Water and Environment Systems, (2009)
- [106] Shinichiro Okushima and Makoto Tamura, Decomposing Change in Carbon Dioxide Emissions in the Japanese Economy, M. Theophanides and T. Theophanides, eds., Environmental Engineering and Management, Athens Institute for Education and Research, 37-48, (2009)
- [107] 岡田幸彦, 「わが国サービス産業における原価情報の利用に関する現状と課題—わが国全上場サービス企業へのアンケート調査(2008年)をもとに」(岡田幸彦), 『原価計算研究』, 34(1), 44-55, (2010)
- [108] Yoko Kijima, Takashi Yamano, and Isabelle Baltenweck, Emerging Markets after Liberalization: Evidence from the Raw Milk Market in Rural Kenya, Journal of African Economies, 19(1), 88-110, (2010)
- [109] Takashi Yamano and Yoko Kijima, The Associations of Soil Fertility and Market Access with Household Income: Evidence from Rural Uganda, Food Policy, 35(1), 51-59, (2010)

- [110] Takashi Yamano and Yoko Kijima, The Associations of Soil Fertility and Market Access with Household Income: Evidence from Rural Uganda, Global Center of Excellence Economics Working Paper, National Graduate Institute for Policy Studies, (11), (2009)
- [111] Chikashi TSUJI, The Limits of Standard Risk and Macroeconomic Factors in Explaining the Return Premia: Evidence from the Tokyo Stock Exchange, International Business Research, 3, 80-96, (2010)
- [112] Chikashi TSUJI, Can We Resurrect the CAPM in Japan? Evaluating Conditional Asset Pricing Models by Incorporating Time-varying Price of Risk, Research in Applied Economics, 1, E10, (2009)
- [113] Chikashi TSUJI, Consumption, Aggregate Wealth, and Expected Stock Returns in Japan, International Journal of Economics and Finance, 1(2), 123-133, (2009)
- [114] Chikashi TSUJI, Are Investment Strategies Exploiting Option Investor Sentiment Profitable? Evidence from Japan, International Journal of Business and Management, 4, 92-105, (2009)
- [115] Chikashi TSUJI, The Anomalous Stock Market Behavior of Big and Low Book-to-Market Equity Firms in April: New Evidence from Japan, The Open Business Journal, 2, 54-63, (2009)
- [116] Luca Caracoglia, Partha P. Sarkar,_, Frederick L. Haan Jr, Hiroshi Sato, Jun Murakoshi, Comparative and sensitivity study of flutter derivatives of selected bridge deck sections, Part 2: Implications on the aerodynamic stability of long-span bridges, Engineering Structures, Elsevier Ltd, 31, 2194-2202, (2009)
- [117] 松原 康介, 歴史都市アレッポにおけるオスマニザシオンの系譜, 都市計画論文集, 44(3), 889-894, (2009)

III-3 科学研究補助金

科学研究補助金一覧表

代表者	研究課題	研究種目	2009年度 交付金額 (千円)
小場瀬令二	200年住宅地を目指した街づくりシステムの研究	基盤研究(C)	2,470
吉田雅敏	家計生産理論による道路の需要予測と政策評価	基盤研究(C)	1,430
藤井英次	世界経済の構造変化と経常収支の不均衡に関する研究	基盤研究(C)	910
香田正人	サービスへの応用を指向したデータマイニングの数理モデル構築と評価	基盤研究(C)	1,530
大村謙二郎	社会経済の構造転換時代における地方中核産業都市の地域再生方策に関する日独比較研究	基盤研究(B)	2,470
堤盛人	土木計画学における空間計量経済モデルの実用化に関する研究	基盤研究(C)	1,300
江口匡太	市場経済と法制度の相互関係に基づく雇用法制の研究:解雇法制を中心に	基盤研究(B)	3,640
石井健一	中国における文化政策とポピュラー文化の変容	基盤研究(B)	2,210
村上暁信	樹冠表面温度を利用した都市気温分布図の作成と緑地の気候緩和機能の分析	若手研究(A)	7,150
金子守	帰納的ゲーム論:信念・知識の起源と進化、その限定性と意志決定・行動との相互関連	基盤研究(A)	9,230
藤原良叔	UWBタイム・ホッピング系列の組合せ論的構成に関する研究	基盤研究(C)	1,300
吉瀬章子	センサネットワークにおけるノード位置を高精度に推定する半正定値最適化手法の開発	基盤研究(C)	1,560
金澤雄一郎	係数分布型ロジットモデルによる単期間需要推定モデルの提案・比較と多期間への拡張	基盤研究(B)	1,690
高木英明	資源の動的最適配分法の理論とその無線周波数帯域割当て及びサービス科学への応用	基盤研究(C)	1,170
藤川昌樹	江戸藩邸作事における建設マネジメント手法に関する文理統合的研究	基盤研究(B)	3,770
渡邊俊	ポスト定住化社会における時空を超えたアクティビティの流動化実態に関する実証的研究	基盤研究(C)	2,210
渡邊真一郎	ワーク-ファミリー関係論の組織心理学的発展	基盤研究(B)	1,560
繆螢	完全差集合族とそのリーダー配列への応用に関する研究	基盤研究(C)	1,560
秋山英三	リーダーシップの進化に関する研究:シミュレーション・実験によるアプローチ	若手研究(B)	2,080
有田智一	用途複合化の進展に対応した新たな建築用途・形態の規制・評価手法に関する研究	基盤研究(B)	4,680
八森正泰	単体的複体の部分構造および極小反例に基づく位相幾何学的組合せ論の研究	若手研究(B)	1,300

永易淳	外国為替市場におけるリスクから考察した伝播効果	基盤研究(C)	1,690
原田信行	縮小経済のもとでの中小企業と企業家活動	若手研究(B)	1,300
佐藤亮	サービスのイノベーション戦略管理へのビジネスプロセス工学の応用と発展	基盤研究(C)	910
上市秀雄	犯罪不安に関する認知・感情プロセスのモデル化とその応用	基盤研究(C)	1,170
岡本直久	休日交通の時空間分布推計システムの構築	基盤研究(C)	2,470
繁野麻衣子	ネットワーク理論の基盤整備と伸張	基盤研究(C)	1,300
斎尾直子	農山村地域における『脱・グリーンツーリズム型まちづくり』に関する研究	挑戦的萌芽研究	1,300
張勇兵	無線メッシュネットワークにおけるスループットの最大化とフローの公平性に関する研究	基盤研究(C)	1,560
大久保正勝	個票データによる労働所得変動の推定	若手研究(B)	1,300
石川竜一郎	不確実性下の市場取引と帰納的ゲーム理論:経験と認識の役割	若手研究(B)	1,950
渡邊直樹	パテントプールにおける利得配分問題:提携形成、研究開発投資、効率性	若手研究(B)	650
谷口守	エクメーネ・マネジメント手法の戦略的確立	基盤研究(B)	1,820
中村豊	主観的期待効用理論の再構築ー合理的意思決定の新たな基礎付けに向けてー	挑戦的萌芽研究	500
吉田あつし	教育政策や教育効果のミクロ計量分析	基盤研究(B)	5,200
大澤義明	地方分権社会における自治体間格差・不均衡の意義ー市町村政策の時空間伝播ー	萌芽研究	1,200
有馬澄佳	QCDモデルに基づくマルチチャンバ装置および生産ラインの運用・設計方法	若手研究(B)	3,250
浅野哲	ブラジル消費者需要システムの推定ーブラジル個票データの計量経済学的分析	国際学術研究	2,430
藤井さやか	地区計画と自主ルールとの連携を通じた住民主体の住環境管理に関する研究	若手研究(B)	0
奥島真一郎	人々の環境モラルに基づく自発的行動と望ましい環境政策	若手研究(B)	1,430
岡田幸彦	実証的研究を中心としたサービス原価企画理論の確立	若手研究(B)	1,430
木島陽子	途上国移民の地域開発と家計の厚生に関する動学的実証分析:メキシコの事例	若手研究(B)	390
桑原史郎	内生的成長理論を用いた世界の二極化構造の動学的解明	若手研究(B)	780
辻爾志	行動コーポレート・ファイナンスに関する理論と実証	基盤研究(C)	2,080

III-4 受託研究

受託研究一覧表

担当者	研究期間	研究題目	委託機関
1 江口匡太	2010年1月～2011年8月	雇用のセイフティネットの経済分析: 失業保険制度と雇用保障の関係に ついて	
2 金澤雄一郎	2009年4月～2011年3月	犯罪発生と経済変動の関連に関す る国際比較	財団法人社 会安全研究 財団
3 石田東生	2009年4月～2009年7月	橋梁診断に係わるマネジメント技術 に関する研究	
4 石田東生	2009年8月～2010年3月	橋梁点検・診断結果に基づく維持管 理技術に関する研究	
5 石田東生	2009年10月～2010年3月	複合データによる道路サービス・パ フォーマンス情報システムの研究開 発	
6 張勇兵	2009年4月～2010年3月	準天頂衛星および無線メッシュLAN を利用した被災情報伝送法の開発	科学技術振 興機構
7 大澤義明	2009年3月～2009年9月	郵便局株式会社「郵便局ネットワー ク水準の評価指標の開発に関する 研究」	郵便局株式 会社
8 藤井さやか	2009年7月～2010年3月	新産業都市や工業整備特別地域に おける土地利用整序の再検討に関 する研究	
9 岡田幸彦	2009年4月～2011年3月	地域経済と連携したMBA教育研究 の推進	水戸信用金 庫
10 岡田幸彦	2009年10月～2011年3月	筑波大学産業技術人材育成支援事 業(経済産業省委託事業)「大学院 生と企業の実務者等が一堂に学ぶ サービス進化システムを先導する人 材の育成」	経済産業省
11 木島陽子	2010年3月～2011年2月	新たな換金作物の導入による市場 の発展に関する実証分析	
12 松原康介	2009年9月～2012年8月	ダマスカス首都圏都市計画・管理能 力向上プロジェクト	シリア国地方 自治省

Ⅲ-5 共同研究

共同研究一覧表

担当者	研究期間	研究題目	委託機関
1 大村謙二郎	2009年7月～2010年3月	21世紀社会を領導する大都市都心の今後のあり方に関する調査研究	
2 有田智一	2009年	21世紀社会を領導する大都市都心の今後のあり方に関する調査研究	日本郵政株式会社
3 斎尾直子	2009年3月～2010年8月	「大学まち」の比較分析 -都市再生に向けた大学キャンパスの意義と役割-	
4 張勇兵	2009年4月～2010年3月	無線ネットワークにおける電波資源の有効利用に関する研究	
5 吉田あつし	2009年6月～2010年3月	「制度・政策とデザインと評価」教育プログラム	
6 藤井さやか	2009年4月～2010年3月	持続可能社会の形成に向けた都市再生に関する日韓交流セミナー	
7 藤井さやか	2008年7月～2010年6月	人口減少・需要縮小時代の都市ストック再生方策に関する研究	
8 岡田幸彦	2009年11月	ポイント連結の会計測定と管理	
9 岡田幸彦	2009年4月	PSLX準拠OOCMの概念モデルおよび実装モデルの研究開発	
10 岡田幸彦	2009年8月	WOWSプロジェクト	
11 谷口 守	2010年1月～2010年3月	国土利用モニタリングに資するエコロジカルフットプリント指標に関する研究	三菱総合研究所

III-6 受賞

受賞一覧表

-
- | | |
|-----|---|
| [1] | 小場瀬令二 取手駅西口地区まちづくり企画提案で大賞(最優秀賞), 取手市役所, 取手駅西口の開発計画に関するコンペ, 2010 |
| [2] | 小場瀬令二 「美しくまちをつくるむらをつくる」コンペ(対象地江東区)で優秀賞受賞, 日本建築学会関東支部, 街づくりコンペ, 2009 |
| [3] | 住田潮 The Distinguished Paper Award, International Conference on e-Commerce, e-Administration e-Society, e-Education and e-Technology, Exploration of e-Marketing Strategies for Cosmetic Products Based on Word-of-Mouth Information, 2010 |
| [4] | 住田潮 ビジネスモデル部門優秀賞, 日本オペレーションズ・リサーチ学会実践的データマイニング研究会, 動画市場“Sagool the Unknown”の創出および運営, 2009 |
| [5] | 原田信行 2009年度企業家研究フォーラム賞, 企業家研究フォーラム, 2009 |
| [6] | 大澤義明 2009年度日本環境共生学会・ポスター優秀発表賞, 日本環境共生学会, 石岡の景観を解析する, 2009 |
| [7] | 大澤義明 2008年度日本都市計画学会学会賞・論文賞, 日本都市計画学会, 都市空間の解析に関する一連の研究, 2009 |
| [8] | 岡田幸彦 2009年度産業経理協会出版助成, 日本会計研究学会, 2009 |
| [9] | 松原康介 日本都市計画学会年間優秀論文賞, 2009 |
-

